

# Sandrine THIÉBAUD MATHIEU サンドリンティボーマチュー

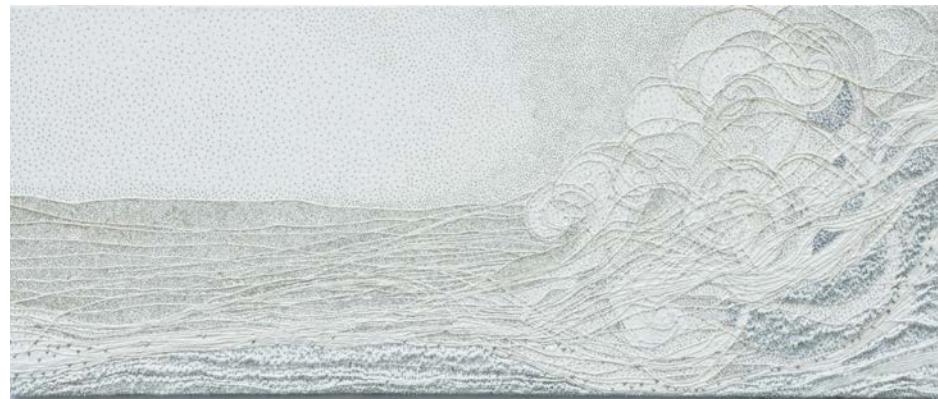
YUTORI, 2025

ゆとり 2025

38×89cm

épingles sur tissu brodé

刺繡布にピン



1972年生まれ。フランスのシャンピニー・シュル・マ  
ルヌを拠点に活動中。

編物製造業者の娘であり孫でもあるサンドリースは  
トロワで育つ。

荒廃した繊維工場、社会構造、そしてかつて繁栄  
した街の記憶に纏まれて、トロワで美術を学び、パ  
リのパンテオン・ソルボンヌ大学文学部、そしてパリ  
のグラシエール・アトリエで美術を学び、芸術の道  
に進む。

L'artiste utilise des milliers d'épingles qu'elle  
tisse ou pique les unes à côté des autres dans  
du tissu, sur du papier.

La poésie des rideaux de pluie d'Hokusai et  
d'Hiroshige l'ont beaucoup impressionnée enfant  
et encore aujourd'hui.

数千本のピンを用い、布や紙にピンを織り込み、並  
べて貼り付ける。

北斎と広重の降り頗る雨の描写が醸し出す詩情  
は、子供の頃から今もなお彼女に深い感銘を与え  
ている。



# Stefanie HEYER ステファニー ヘイヤー

Vestige #62, 2025

名残り #62, 2025

165×90cm

technique mixte sur papier

紙にミクストメディア

1975年、ドイツ、ブリロン生まれ。パリを拠点に活動。  
ドイツ、バーダーボルン大学視覚芸術修士課程修了。  
パリ市立芸樹アトリエで過ごす（グラシエール  
地区）。レアリテ・ヌーヴェル協会の活動的なメン  
バー。

Ma pratique artistique interroge les liens  
étroits entre identité et mémoire. J'associe  
dessin, photographie, peinture, collage, moulage  
ou couture sur des supports variés, dans une  
recherche de couches, de traces, de résonances.  
L'œuvre présentée est une grande feuille de  
papier noir, pliée, dépliée, puis épinglee au mur.

私の芸術活動は、アイデンティティと記憶の密接な  
つながりを探求。様々な媒体を用いて、ドローイン  
グ、写真、ペインティング、コラージュ、铸造、縫製  
などを組み合わせ、層、痕跡、共鳴を探求している。  
この作品は、大きな黒い紙を折り、広げ、壁にピン  
で留めたものです。